

釧路町立知方学小学校

1 活動の概要

本校では、総合的な学習の時間において、地域の身近な自然や文化、人や産業に積極的に
かかわりながら課題を解決する「磯学習」や「潮干狩り体験学習」を行っています。また、
生活科では、海岸の生き物に関心を持ち、調べてみたい課題をもつことをねらいとして、豊
かな自然を地域素材とした体験活動を行い、児童の「豊かな心」や「健やかな体」を育む実
践に取り組んでいます。

2 活動の様子

(1) 磯学習

毎年、大潮にあたる頃、去来牛（さるきうし）海岸に行き、
磯だまりに棲む小さな生き物を観察したり、小魚を釣ったり、
海草を調べたりしています。釣り上げた魚は、家庭科の調理実
習や理科の標本作りに活用しています。



【アブラコを釣り上げる】

(2) 潮干狩り体験学習

保護者や地元漁業部の協力の下、「地引体験学習」を行って
いましたが、昨年度から「潮干狩り体験学習」を実施していま
す。これは、6月に大潮の前浜で、砂の上にできた小さな穴を
手がかりにして、ホッキを探したり、地域の漁師の方から貝の
開き方を教わったりするなど、海の幸を身近に感じ、自然に感
謝する活動です。



【潮だまりで観察・採取】



【標本作り①】



【標本作り②】



【ホッキの選別】

3 Naviポイント

- 地域人材を活用して地域の特色を生かした体験活動
を行うなどして、ふるさとの豊かな自然に気付かせるこ
とが大切です。
- 学んだことをまとめ、その成果を発信し、そこからま
た新たな課題を見つけるなど、探究的な学習の過程を踏
まえることが大切です。



【来校者へのプレゼントとし
て作成した棹前昆布（さおま
えこんぶ）の袋詰め】